

在南ア日本大使館
領事がつづる

南アフリカ通信

Vol. 41

文・写真◎新保 剛



2010年のワールドカップ開幕まで、ついにあと16日。
開催国の南アでの観戦を予定している人は、
現地在住の日本大使館領事から届くこのコラムで
生の南アフリカを見て、知って、本大会に備えよう！

ワールドカップ開催まであと2週間。今回は観戦チケットの引き取りについて紹介しよう。
4月15日より、各開催都市のチケットセンター（EIFA Ticketing Centre）が、インターネット予約された観戦チケットの発券を行なっている。チケット引き取りに必要な物は予約に使ったクレジットカードとパスポート。予約が確認できれば、発券は早い。筆者の場合には3分ほどで終わった。逆に予約が見つかからない場合には時間がかかることになる。予約時に発行されたリファレンス番号を印刷して持参すれば、トラブル防止になるだろう。

このチケットセンターは各開催地に11カ所ある。所在地はFIFAのサイトに掲載されているのだが、このうちヨハネスブルグ市ソウエト地区にあるマボニーヤ・モールの利用は避けて欲しい。ソウエトはタウンシップ（いわゆる黒人居住区）のため、日本人が行くと非常に目立ち、犯罪者に狙われやすい。

●「ご利用はお早めに」●



▶プレトリアのショッピングセンター前に並んだ参加国の国旗。日の丸が手前に見える



▲筆者が引き替えたチケットとオフィシャルガイド。有益な情報が記載されているので、一読を

その他のチケットセンターはおむね安全な場所にある。営業時間は9時から18時で、その都市で試合があるときには営業時間が延長される。ただ、日没後に利用することはお勧めしない。暗くなる周囲の人通りが少なくなり、犯罪も起こりやすくなる。利用するのなら朝のうちの方が良いし、空いているので待ち時間も短いはずだ。チケットセンターは試合会場から離れたところにあるので、チケットは早目に引き取っておこう。ちなみに、6月7日からは、ヨハネスブルグ、ケープタウン、ダーバンの空港でもチケットを引き取れるようになる。こちらの方はチケット・ターミナル（Ticket Terminal）と呼ばれるが、空港の警備は固いし、チケットセンターに出直すより、到着した所でチケットを引き取る方が簡単だろう。チケットを引くと、ガイドブックも付いてくる。これには席の番号や出入り口、駐車場の案内が記されているので、試合会場に向かう前に研究しておこう。

著者プロフィール◎一等書記官兼領事。06年より在南ア共和国日本大使館に勤務。業務の1つに在留邦人と日本人旅行者の安全対策がある。2010年のワールドカップに向け、日本人旅行者に安全情報を発信する

外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp> 在南アフリカ日本大使館 http://www.za.emb-japan.go.jp/index_jp.html